

【中部地区開催】2026年度ロジスティクス大賞

◆受賞記念サテライト講演会 ◆交流・懇親会

東京にて実施している「2026年度ロジスティクス大賞受賞記念講演会」を中部地区のサテライト会場にて聴講いただき、講演会終了後に交流・懇親の場を設けます。

ロジスティクス強調月間統一テーマ

経営とともに進化するロジスティクス
～持続可能な社会と企業価値向上を支える新たな挑戦～

会期

10 / 19月

・講演会 13:05～17:10
・交流・懇親会 17:20～18:20

※会場参加形式のみにて実施



会場

AP名古屋（愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル）
講演会：7階「Lルーム」／ 交流・懇親会：7階「Kルーム」

主催

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

ロジスティクス強調月間2026サポーター 一覧

株式会社IHI
株式会社アライブロバンス
株式会社あらた
E80グループジャパン合同会社
インフォアジア株式会社
SBSネクサード株式会社
株式会社NTTロジスコ
王子物流株式会社
大塚倉庫株式会社
株式会社オブティマインド
花王株式会社

鹿島建設株式会社
コマツ
株式会社サーガ
サカタエアハウス株式会社
サンコーインダストリー株式会社
株式会社スピードロール
株式会社住友倉庫
西部電機株式会社
株式会社ダイフク
DHLサプライチェーンジャパン株式会社
合同会社デロイト トーマツ

トーヨーカネット株式会社
株式会社豊田自動織機
株式会社ナビタイムジャパン
日通NECロジスティクス株式会社
日本貨物鉄道株式会社
日本通運株式会社
日本電気株式会社
株式会社日本海新聞社
株式会社ハンナ
株式会社フジトランスコーポレーション
株式会社フロム・エー・ジャパン

ホンダロジコム株式会社
三菱商事株式会社
三菱倉庫株式会社
村田機械株式会社
株式会社ライノス・パブリケーションズ
株式会社流通研究社
ロジ・ソリューション株式会社
株式会社ワールドスタッフینگ

【中部地区開催】2026年度ロジスティクス大賞

◆受賞記念サテライト講演会

◆交流・懇親会

開催にあたって



公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
中部支部運営委員会

委員長

土井 義夫

朝日大学 経営学部 経営学科
教授

労働力不足が我が国における深刻な課題としてクローズアップされております。物流・ロジスティクス分野においては、改正物流効率化法をはじめとする法規制が本格始動し、荷主企業と物流事業者の双方に変革を義務付ける実効性のフェーズへ移行しました。慢性的な労働力不足、なかでもトラックドライバーの不足に対し、官民を挙げた対応が加速しております。

このような物流・ロジスティクスを取巻く環境変化に対応するため、AIの活用、自動運転技術の実装、フィジカルインターネットの進展など、テクノロジーを活用した物流・ロジスティクスの効率化が進められております。激変する環境下だからこそ、部分最適に留まらない俯瞰的な視座が必要であり、物流・ロジスティクスの新たなグランドデザインを描くべく、産学官連携によるイノベーションが不可欠となっています。持続可能な社会の実現において、物流・ロジスティクスが社会インフラとして果たすべき役割は、これまで以上に高まっています。物流・ロジスティクスには、社会インフラとしての安定性を確保しながら、持続的な成長を支える新たな価値創出が求められています。

このような状況のもと、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）では1992年の創立以来、ロジスティクスの高度化による社会経済の健全な発展を推進することを目的に、毎年「ロジスティクス強調月間」を定め、東京、名古屋、大阪そして福岡で講演会を実施し、全国規模でロジスティクスの普及活動を展開しております。

日本ロジスティクスシステム協会中部支部では、直面する物流・ロジスティクスの課題解決に直結する知見を共有すべく、【中部地区開催】「2026年度ロジスティクス大賞 受賞記念サテライト講演会」を開催いたします。本講演会では、本年度のロジスティクス大賞の各賞を受賞した5事例の講演について、東京で実施している講演を中部地区のサテライト会場にて参加いただくものです。ロジスティクス大賞は、ロジスティクスの推進に向けて、優れた実績をあげたと認められる企業、機関、団体を表彰する制度です。「デジタルプラットフォームの構築」「物流DXの実現」「フィジカルAIの活用」等、最新の技術動向や企業の自動化・省人化をもたらす先端技術の活用事例等を通して、皆様の課題解決に寄与する最前線の情報をご提供します。

また、講演会の後には、中部圏の産学官の関係者が広く交流し、新たな連携を生み出す場として「交流・懇親会」を開催いたします。

本講演会が、これからのロジスティクス改革に向けた具体的なヒントを発見いただき、強固なネットワークを構築いただくための最良の場となることを確信いたしております。

関係各位の積極的なご参加を心よりお待ち申し上げます。

（2026年7月31日現在・敬称略・順不同）

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部運営委員会 委員一覧

委員長	土井 義夫	朝日大学 経営学部 経営学科 教授
副委員長	伊藤 佳	トヨタ自動車(株) 物流管理部 総括室 室長
副委員長	山崎 真弘	(株)豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー 物流ソリューション事業室 物流システム部 部長
副委員長	葛城 僚祐	豊田通商(株) 物流部 部長
副委員長	鳥居 晃好	名港海運(株) 執行役員 営業第三部長
委員	大川 博之	井村屋(株) ロジスティックセンター長兼同SCM 戦略企画チーム長
委員	永田 義幸	キムラユニティー(株) LS営業本部 本部長
委員	内藤 孝二	(株)サンゲツ 執行役員 ロジスティクス部門 ゼネラルマネージャー
委員	北川 信之	(株)スギ薬局 ロジスティクス本部 担当部長
委員	川合 勝利	鈴与(株) 取締役
委員	上田 勝彦	住友理工(株) 調達物流本部 生産・物流管理部 部長
委員	神谷 敏郎	セイノーホールディングス(株) 専務執行役員 経営企画室担当
委員	西田 雅宏	(株)ダイフク 中部支店 支店長
委員	高村 徹郎	高末(株) 代表取締役 社長
委員	末廣 誠章	(株)デンソー 生産管理部 部長
委員	山路 雅之	(株)トーカン 営業サポート本部物流企画部 部長
委員	永富 修司	トヨタ紡織(株) 生管・物流領域 領域長
委員	杉浦 礼子	名古屋学院大学 経営学部 教授 学部長
委員	齋藤 哲也	日本貨物鉄道(株) 東海支社長
委員	塩崎 正樹	日本通運(株) トヨタ営業部 専任部長
委員	平岡 豊	日本トランスシティ(株) 管理本部 執行役員 経営企画部長
委員	井上 理	(株)富士ロジテックホールディングス 執行役員 ロジスティクス本部
委員	大嶋 鉄也	ブラザーロジテック(株) 代表取締役社長
委員	生駒 嘉久	ホンダロジコム(株) 取締役 物流企画本部長
委員	安居 浩司	(株)Mizkan 生産物流本部 物流部 部長

プログラム 2026年10月19日(月)

2026年度ロジスティクス大賞 受賞記念講演

13:05
}

2026年度ロジスティクス大賞について

ロジスティクス大賞ノミネート委員会 委員長（横浜国立大学 大学院 国際社会科学研究院 教授）鈴木 定省

13:10
}

2026年度ロジスティクス大賞 表彰式

【プレゼンター】公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会長（コマツ 特別顧問）大橋 徹二

13:30
}

【ロジスティクス大賞 社会性奨励賞】

軽貨物運送業界における安全管理および適正取引の可視化・標準化を実現する共通デジタルプラットフォーム「K-LINK」の構築と社会実装

一般社団法人全国軽貨物協会 代表理事 西田 健太 氏

個人事業主が中心で、多重下請構造を持つ軽貨物運送業界では、安全管理と取引実態が分断され、サプライチェーン全体で把握しにくい課題があります。本講演では、点呼・車両点検・業務記録・教育履歴等をスマートフォンで一体管理し、本人同意のもと標準化した情報を共有する共通基盤「K-LINK」の構築経緯、仕組み、導入成果を紹介します。安全至上主義を業界標準として定着させ、適正取引と政策形成につなげる展望を示します。

14:10
}

【ロジスティクス大賞 現場革新奨励賞】

デジタルツイン×最適化シミュレーションによるメディカル物流変革

安田倉庫株式会社 営業企画部長兼DX事業推進室長 新井 康一 氏

株式会社アイデアロジ 代表取締役社長 坂本 哲朗 氏

物流現場の労働力不足が深刻化し、自動化設備への大規模投資が進む一方、限られた経営資源で持続的な改善を実現することが求められています。本講演では、デジタルツインと最適化シミュレーションを現場の可視化・分析に留まらず、WMSとリアルタイムに連携し、データより最適な業務プロセスを導出している取り組みを紹介します。人時生産性の向上やドライバー待機時間の削減、創出した余力の高付加価値業務への再配分を通じ、物流品質向上と現場負担軽減を両立。大規模設備投資に依存しない実践的かつ先進的な改善事例として、その手法と成果を解説します。

休憩10分

15:00
}

【ロジスティクス大賞 業界革新奨励賞】

日本初「エルゴローディングシステム」による物流革新に向けた荷役負担軽減と効率化の実現～130店供給を止めず40本ソーター刷新、半自動積付と通路別仕分けの現場DX～

北海道ロジサービス株式会社 店舗物流部 店舗ドライ・グループ長 堀井 康裕 氏

全道130店舗への供給を絶やさず年間313日稼働を維持したまま、老朽化した40本ソーターを刷新。日本初となる「エルゴローディングシステム」の共同開発・導入により、重量物の持ち上げ作業を排除して積み付け人員を18名から6名へ大幅削減（年間人件費約5,634万円削減）。さらに約1,000坪のスペース創出や店舗側の作業負担軽減も達成し、持続可能な次世代物流モデルを確立した取り組みを発表します。

15:40
}

【ロジスティクス大賞 現場革新特別賞】

自律型協働ロボット(AMR)とデジタルピッキング(DPS)のリアルタイム連携による、増員なき出荷生産性2倍増への挑戦—再春館製薬所における「2032年売上500億円」を見据えた物流DXの実践—

GROUND株式会社 ソリューションセールス部 黒沼 ゆり 氏

本講演では、受賞論文で取り上げた「AMR×DPSリアルタイム連携」の実践事例を解説します。従来のAMR活用にとらわれず、低SKU・高密度出荷という現場特性に最適化した新たな循環動線とシステム構成を構築。歩行距離の大幅削減や棚卸業務の完全撤廃など、生産性向上を実現した技術的アプローチと、論文に盛り込んだ現場定着への実践プロセスをご紹介します。

休憩10分

16:30
}

【ロジスティクス大賞 技術革新特別賞】

事業構造変革を支える工場内物流改革—フィジカルAIを活用した統合制御による実践—

株式会社Mujin Japan

株式会社三五

大量生産から多品種・変種変量生産への移行がすすみ、自動車産業のみならず製造業全体で事業構造の転換が求められる昨今。三五様とMujinがタッグを組み、従来の工場物流の手法から抜本的に改革したことで実現した柔軟な次世代物流基盤の概要を、実際の効果と共にご紹介します。フィジカルAIがすでに現場をどのように変革しているのかの、最新工場物流自動化取組です。

休憩10分

17:20
}

交流・懇親会（立食形式）

※都合により講演者、テーマ等、プログラムが変更になる場合がございます。

参 加 料（会場参加のみ）

	参加料金（消費税込）
日本ロジスティクスシステム協会 会員	12,100円/1名
上記会員外	15,400円/1名

◆有資格者優待（フォローアッププログラム）

当協会では、有資格者のためのフォローアッププログラムを実施しております。本プログラムは、当協会主催の講座で習得した知識をより深め実践の場で活用できる能力を身につけたいという、有資格者からの強い希望を受けて、当協会認定の資格※をお持ちの方に、当協会主催のプログラムを、優待料金にてご提供するものです。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご活用ください。

- ◇ フォローアッププログラム参加料：5,500円/1名（消費税込）
フォローアッププログラムにお申し込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

有資格者優待の該当保有資格をご確認ください。
※ロジスティクス経営士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士、物流技術管理士、物流現場改善士

参 加 定 員

- 会場参加：50名（最少催行人数：20名）

参 加 申 込 方 法

- WEBサイトからお申し込みください。
当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。



参 加 料 支 払 い 方 法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則としてお申込み手続きご担当者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

【キャンセル規定】
開催7日前～前々日（開催日を含まず起算）…………… 参加料（消費税を除く）の30%
開催前日および当日…………… 参加料（原則として消費税を除く）の全額
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

ご 注 意

- テキストは、開催日当日、会場にて冊子でお渡しいたします。なお、講演により、テキスト配布が不可となる場合がございます。あらかじめご了承ください。また、テキストのみの販売はいたしておりません。
- スライド内容を撮影する目的での写真撮影および講演内容の録音はご遠慮ください。

■ 事 務 局 ■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部
〒460-0008 名古屋市中央区栄1-22-16 ミナミ栄ビル407号
e-mail : chubu@logistics.or.jp

■ 個人情報のお取り扱いについて ■

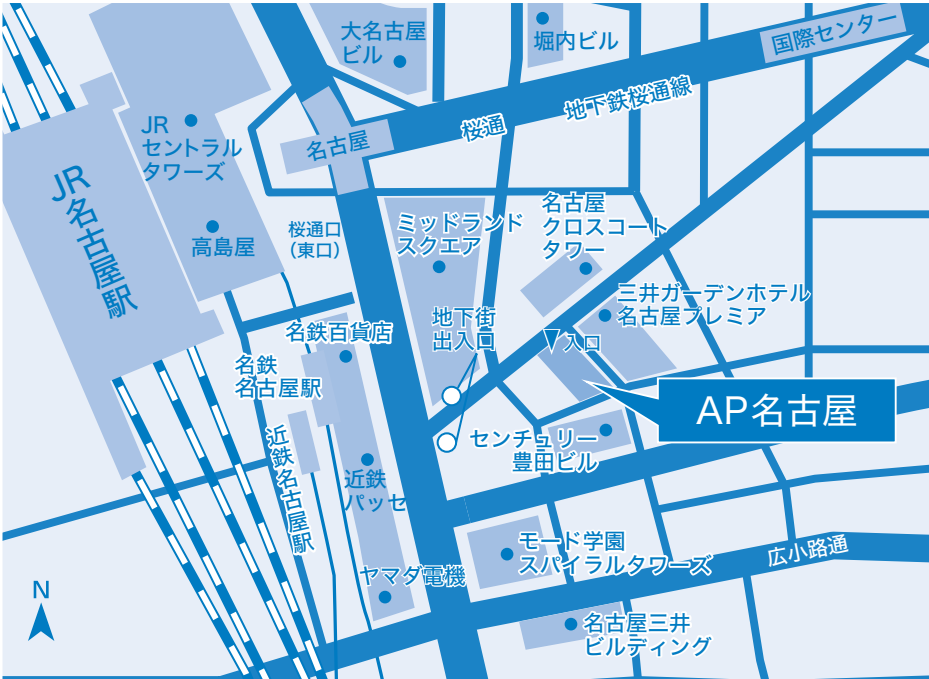
当協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー（<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>）をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講演会に関する確認・連絡・参加者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■ 会 場 の ご 案 内 ■

AP名古屋

<http://www.nagoya-ba.or.jp/access/>
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル 7階
TEL：052-561-1109

交通のご案内
名鉄線・近鉄線「名古屋駅」より徒歩2分
JR線「名古屋駅」より徒歩5分



プログラム内容のお問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部
E-mail : chubu@logistics.or.jp